

2022年度前期
(2022.5~2022.7)

茨城大学図書館の 土曜アカデミー

地域の皆様と、学生たちと、
ともに学び楽しむイベント、講座のご案内

すべての事業が
無料です

どなたでも
ご参加
いただけます

**どこから
でも**
ご参加
いただけます



主催 茨城大学図書館

オンライン講座 体験して知る、モノの使いやすさのデザイン学

Zoom

【日時】 2022年5月28日(土) 13:30~15:00

【講師】 矢内 浩文 (茨城大学工学部准教授)

【内容】 何が、モノの使いやすさを決めているのでしょうか。何かが使いにくいと感じるのは、なぜなのでしょう。年齢のせいでしょうか。それとも、年齢とは無関係なのでしょう。人間中心設計(human-centered design)が提唱されて以来30年が経ちますが、身の回りを見わたしたとき、「人間中心」はまだ先ようです。この講座では、紙とペンでできる実験を題材に、使いやすさについて参加者のみなさんと一緒に考えたいと思います。

オンライン
参加方法

右のQRコードから開催前日
までにお申込みください

[https://zoom.us/webinar/register/
WN_Ze2V6u3QQzyzQhT_vjnSeg](https://zoom.us/webinar/register/WN_Ze2V6u3QQzyzQhT_vjnSeg)



オンライン講座 鎌倉殿の13人？常陸国守護！ 八田知家とは何者か

Zoom

【日時】 2022年6月25日(土) 13:30~15:00

【講師】 高橋 修 (茨城大学人文社会科学部教授)

【内容】 旗挙げ直後から源頼朝に仕え、その没後には「十三人の合議制」に参画した八田知家。常陸守護を勤める有力御家人でありながら、出自はおろか本領の場所さえ定説をみません。『吾妻鏡』や『玉葉』、『茂木文書』等の史料を読み解きながら、知家の系譜をたどり、幕府におけるその立ち位置を明らかにします。また治承・寿永の内乱や奥州合戦、建久四年常陸政変の中に足跡を追いつつ、八田知家とは何者なのか、考えたいと思います。

【後援】 茨城大学中世史研究会



オンライン
参加方法

右のQRコードから開催前日
までにお申込みください

[https://zoom.us/webinar/register/
WN_eT-CJG04RMamyOiITuaMzg](https://zoom.us/webinar/register/WN_eT-CJG04RMamyOiITuaMzg)



6/25講座
オンラインでの
受講が
難しい方は

この講座に限り対面参加枠(定員30名)を設けます。
詳細は、申込方法(裏面に掲載)をご覧ください。

オンライン講座 大学発ベンチャー立ち上げました ～DNAのキズの見える化で何ができるか～

Zoom

【日時】 2022年7月30日(土) 13:30～15:00

【講師】 中村 麻子 (茨城大学理学部教授)

高橋 健太 (茨城大学理工学研究科博士3年、株式会社Dinow-CEO)

川名 祥史 (株式会社リバネス)

【内容】 これまで放射線生物学者として放射線の生物影響に関する研究を行ってきましたが、なんと、2020年3月11日に大学発ベンチャー株式会社Dinowを立ち上げました。会社の代表取締役社長は当時修士2年生の学生です。

そもそもなぜ会社立ち上げたの?何をやる会社なの?学生が社長で教授が社員。どんな状況??

研究内容や会社説明などに加え、Dinow社長、起業をサポートしてくださった株式会社リバネス様の3人で、ぶっちゃけトークします!大学って教育・研究するだけじゃないんです。



オンライン
参加方法

右のQRコードから開催前日
までにお申込みください

[https://zoom.us/webinar/register/
WN_NPfQI9T6QHCHK8kLloh-rg](https://zoom.us/webinar/register/WN_NPfQI9T6QHCHK8kLloh-rg)



オンライン講座 ブック・カフェ(読書会)

Microsoft Teams

①【日 時】 2022年5月14日(土) 13:00～15:00

【テキスト】 ミハエル・エンデ「モモ」

(岩波少年文庫、2005年、880円など)

「ネバーエンディングストーリー」と並び、子供からおとなまでファンの多いエンデの名作です。読み直すたびに新しい発見があります。

オンライン
参加方法

右のQRコードから開催前日
までにお申込みください

<https://forms.office.com/r/chDM5rVzME>



②【日 時】 2022年7月8日(金) 19:00～21:00

【テキスト】 コンラッド「闇の奥」

(光文社古典新訳文庫、2009年、704円など)

さまざまな作家たちに影響を与えた、コンラッドの代表作で、コッポラは本作を原案として映画「地獄の黙示録」を撮りました。難解な作品とも言われますが、多面的に読むことができる魅力的な作品です。

オンライン
参加方法

右のQRコードから開催前日
までにお申込みください

<https://forms.office.com/r/K2fLimqrug>



【ナビゲーター(講師)】 西野 由希子 (茨城大学人文社会科学部教授)

世界の「名作・古典」作品について、自由に語りあいます。課題作品を、最後まで、しっかりと読めていなくても参加できますので、気軽においでください。読書の幅を広げ、本を読む楽しさを味わいましょう!

*テキストはお持ちのものなど、どの出版社の版でもかまいません。接続テストなどにも対応します。

【後援】 人文社会科学部西野ゼミ



過去のブック・カフェの様子

問合せ先 茨城大学水戸キャンパス 〒310-8512 水戸市文京2-1-1

図書館 本館 TEL 029-228-8076 e-mail ser-lib01@ml.ibaraki.ac.jp

本事業は、新型コロナウイルス感染状況や自然災害等により開催方法が変更・中止となる場合があります。

最新情報は、茨城大学図書館webサイト <http://www.lib.ibaraki.ac.jp/> でご確認ください。

参加申込の際に記入・入力された個人情報は、本イベント開催目的以外には使用しません。



ibadai_lib



茨城大学図書館のTwitter

高橋先生(6/25開催講座)

対面参加 申込方法

オンライン参加は
QRからお申込みください

往復はがきに郵便番号・住所・氏名・年齢・連絡先電話番号及び「高橋先生講座申込」をご記入のうえ、茨城大学図書館本館宛てにお申込みください。お一人につき一通一回の申込、2022年5月25日消印有効、記載不備の場合は受付不可、定員を超えた場合は抽選。詳細は当選者宛てに通知します。